

医学系研究に関する情報公開および研究協力をお願い

聖隷浜松病院では、当院の臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施しております。

研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用させていただきますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意思であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心下さい。

研究課題名	画像診断レポートにおける偶発的所見の臨床経過についての後方視的研究
研究責任者	放射線科 佐々木 昌子
研究実施体制	単施設
研究期間	臨床研究審査委員会承認日 ～ 2026 年 3 月 31 日
対象者	2017 年 6 月 1 日以降に聖隷浜松病院で CT,MRI,RI,PET 検査を受けた患者で、読影レポートが作成され、その後見落とし防止のためのワークフローに基づき対応されたもの。
研究の意義・目的	放射線科読影レポートで指摘されていた病変が精査されずに問題となるケースがあり、近年大きな問題となっています。 当院では、依頼医の専門領域以外に重要所見があった場合に、専門科への対診を勧めるとともに対処の返答を義務化する独自のワークフローを構築し、2017 年 6 月から運用開始しています。システムの有用性を再評価するために、偶発的所見の臨床経過について調査し、その結果に基づいてワークフローの改変を検討したいと考えています。
研究の方法	対象患者について、診療録から以下の項目の調査を行います。 当院で撮影された CT,MRI,RI,PET 画像のうち、画像診断レポートで偶発的所見が指摘され、その後見落とし防止のためのワークフローに基づき対応された検査を抽出します。その後の経過を後方視的に調査し、要約を行います。
個人情報の取扱い	本研究で利用する資料や情報、記録からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、研究成果は学会や雑誌等で発表されます。取り扱う情報は、厳密に管理し、外部に漏洩することはありません。なお、個人情報の利用目的等について詳細をお知りになりたい場合は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
個人情報開示に係る手続き	個人情報開示の手続きについては、「問い合わせ窓口」にご相談下さい。
資料の閲覧について	ご要望があれば、開示可能な範囲で、この研究の計画や方法について資料をご覧いただくことができます。ご希望の方は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
問い合わせ窓口	聖隷浜松病院 放射線科 (氏名)佐々木昌子 TEL:053-474-2222(代表) 放射線科外来 9:00～17:00 平日